

2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2025年2月14日

東・名

上場会社名 菊水化学工業株式会社

上場取引所

コード番号 7953

URL <https://www.kikusui-chem.co.jp/>

代表者(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 今井田 広幸

問合せ先責任者(役職名) 常務取締役 管理本部長

(氏名) 遠山 真樹 (TEL) 052-300-2222

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	16,799	△2.8	462	5.8	527	0.0	245	△23.1
2024年3月期第3四半期	17,276	0.2	437	△16.3	526	△14.3	319	△13.6

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 288百万円(△41.0%) 2024年3月期第3四半期 489百万円(1.1%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2025年3月期第3四半期	19.52	—	—	—
2024年3月期第3四半期	25.45	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2025年3月期第3四半期	17,365	9,817	55.7
2024年3月期	18,071	9,714	53.0

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 9,666百万円 2024年3月期 9,583百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	—	7.00	—	9.00	16.00
2025年3月期	—	7.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	9.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	24,000	7.2	780	40.8	798	25.5	424	12.7	33.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	12,744,054株	2024年3月期	12,744,054株
2025年3月期3Q	143,277株	2024年3月期	182,147株
2025年3月期3Q	12,582,775株	2024年3月期3Q	12,551,468株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無

監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、景気が緩やかな回復基調で推移しましたが、不安定な国際情勢、原材料価格及びエネルギー価格の高騰、円安による物価高、人手不足の深刻化などの影響から、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、サステナビリティな経営を推進する上で、「何もしなくてはくすんでしまう未来を、菊水化学の力で明るく塗り変えたい」との思いと、「人を大切にしたい、自然を大切にしたい、人々の暮らしや街を大切にしたい」という想いを込め、『Repaint the future』をサステナビリティ方針として掲げ事業を展開しています。また、「製品を通じた街づくり」「安心して働ける環境づくり」「ガバナンスの強化と充実」の3つを、当社グループのマテリアリティとしてとらえ、環境に配慮した製品の普及、SDGsの活動、風通しの良い社内環境の整備などに取組むことで、持続可能な社会の実現を目指しています。

当第3四半期連結累計期間においては、原材料価格及びエネルギー価格高騰への対応として価格改定を行い、ストック物件が拡大している改修市場を中心に、ニーズにマッチした製品の普及・提案に努めることで、製品販売および責任施工による工事受注の拡大に取組みました。改修市場では、アスベストの除去や飛散防止を含む「環境対策」、屋根・壁に施工する遮熱・断熱塗料で「省エネ対策」、劣化した打放しコンクリートの質感を復元する「美観回復」、外壁タイルの落下を抑止する「剥落対策」、中性化・塩害により劣化したコンクリート構造物の「機能回復」、内壁・地下ピットでの「漏水対策」など、建物や構造物の困りごとを、製品販売及び完成塗膜を提供する責任施工で解決することが、社会的使命としてとらえ活動してまいりました。また、社会インフラ市場への展開として、断面修復材を中心に新たな需要の拡大に努めましたが、物価高による消費マインドの変化で、戸建て住宅の塗り替えが低迷したことから、需要が低調に推移しました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における連結業績として、連結売上高は167億99百万円（前年同期比2.8%減）を計上することになりました。

利益面におきましては、連結営業利益は4億62百万円（同5.8%増）、連結経常利益は5億27百万円（同0.0%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億45百万円（同23.1%減）となりました。

なお、当社グループは、製品販売・工事の単一セグメントのため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は、173億65百万円（前連結会計年度末比7億5百万円減）となりました。

これは、主として現金及び預金が2億63百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が4億32百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は、75億48百万円（前連結会計年度末比8億8百万円減）となりました。

これは、主として支払手形及び買掛金が2億38百万円、短期借入金が4億円、賞与引当金が87百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、98億17百万円（前連結会計年度末比1億2百万円増）となりました。

これは、主として利益剰余金が40百万円、その他有価証券評価差額金が23百万円、自己株式が19百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の通期業績予想につきましては、2024年5月14日に発表いたしました業績予想と変更はありません。

尚、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手できる情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,376,740	4,113,454
受取手形、売掛金及び契約資産	3,891,308	3,458,796
電子記録債権	1,175,809	1,352,880
商品及び製品	1,165,309	1,046,277
仕掛品	231,801	215,408
原材料及び貯蔵品	480,707	535,349
その他	267,034	257,945
貸倒引当金	△9,383	△9,663
流動資産合計	11,579,327	10,970,448
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,490,213	1,483,339
機械装置及び運搬具（純額）	168,336	162,981
土地	1,605,137	1,605,137
リース資産（純額）	64,775	74,132
建設仮勘定	52,382	941
その他（純額）	48,377	53,063
有形固定資産合計	3,429,223	3,379,596
無形固定資産		
のれん	18,700	4,675
その他	490,705	440,755
無形固定資産合計	509,405	445,430
投資その他の資産		
投資有価証券	2,287,669	2,322,287
繰延税金資産	85,668	67,616
その他	181,384	181,398
貸倒引当金	△909	△909
投資その他の資産合計	2,553,812	2,570,392
固定資産合計	6,492,441	6,395,418
資産合計	18,071,768	17,365,867

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,181,015	3,942,319
短期借入金	1,100,000	700,000
1年内償還予定の社債	101,600	67,200
1年内返済予定の長期借入金	199,026	204,276
リース債務	17,465	21,849
未払費用	602,902	613,441
未払法人税等	178,250	102,056
賞与引当金	119,462	32,118
完成工事補償引当金	1,936	-
その他	274,996	224,635
流動負債合計	6,776,655	5,907,898
固定負債		
社債	58,400	15,000
長期借入金	735,724	830,017
リース債務	54,875	59,637
役員退職慰労引当金	21,600	21,600
完成工事補償引当金	84,759	84,032
退職給付に係る負債	458,108	446,417
その他	166,968	183,678
固定負債合計	1,580,436	1,640,383
負債合計	8,357,092	7,548,281
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,972,735	1,972,735
資本剰余金	1,670,795	1,670,795
利益剰余金	5,566,112	5,606,575
自己株式	△91,822	△72,231
株主資本合計	9,117,821	9,177,875
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	635,298	658,511
為替換算調整勘定	△165,104	△165,600
退職給付に係る調整累計額	△4,540	△4,038
その他の包括利益累計額合計	465,654	488,873
非支配株主持分	131,200	150,837
純資産合計	9,714,676	9,817,585
負債純資産合計	18,071,768	17,365,867

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
売上高	17,276,074	16,799,275
売上原価	13,446,764	12,774,160
売上総利益	3,829,310	4,025,114
販売費及び一般管理費	3,392,042	3,562,330
営業利益	437,267	462,784
営業外収益		
受取利息	2,688	3,007
受取配当金	49,196	55,038
仕入割引	521	293
為替差益	22,860	15,227
その他	31,758	16,277
営業外収益合計	107,024	89,844
営業外費用		
支払利息	8,363	15,273
支払手数料	6,498	6,488
その他	2,593	3,794
営業外費用合計	17,456	25,556
経常利益	526,836	527,072
特別利益		
投資有価証券売却益	24,107	62
関係会社清算損失引当金戻入額	4,366	-
特別利益合計	28,473	62
特別損失		
固定資産除却損	1,238	75,270
投資有価証券評価損	-	1,106
特別調査費用等	35,562	-
特別損失合計	36,801	76,377
税金等調整前四半期純利益	518,509	450,758
法人税等	187,665	184,230
四半期純利益	330,844	266,528
非支配株主に帰属する四半期純利益	11,368	20,878
親会社株主に帰属する四半期純利益	319,475	245,649

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	330,844	266,528
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	145,321	23,213
為替換算調整勘定	12,824	△1,736
退職給付に係る調整額	41	501
その他の包括利益合計	158,187	21,977
四半期包括利益	489,032	288,505
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	474,472	268,868
非支配株主に係る四半期包括利益	14,559	19,636

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む、連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号2022年10月28日)及び、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しています。これによる、四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの事業セグメントは、「製品販売・工事」事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	230,010千円	256,441千円
のれんの償却額	14,025千円	14,025千円